



茨城県議会議員 えん どう まこと 遠藤 実

実績と
実行力!!



Go forward, with MAKOTO ENDO

information

http://www.endo-makoto.com

〒311-0105 茨城県那珂市菅谷1941-318-203 TEL029-298-7787 FAX029-298-7227

茨城県議会、初登庁!

1月8日、実に8年ぶりの県議会に初登庁し、2期目がスタートしました。以前とは全く違い、本当に重い重い議員バッジです。皆さんの想いをしっかり受け止めて、議員活動をさせていただくことを改めてお誓い申し上げます。

なお、1月17日の臨時会において、防災環境産業委員会に所属することになりました。防災士としての専門知識も活用しながら、県民目線で審議し、様々な提案を行っていきます。



▲頑張ります!



▲議員バッジをつけていただきました

平成31年第1回定例会で即戦力を発揮!



今回は本会議で一般質問をすることはありませんでしたが、以下のとおり常任委員会で様々に提言しました。

○水害時の防災対策としてのマイ・タイムライン(自分がどのタイミングで何をすべきかを時系列に一覧表に整理)作成・マイマップ作成を、住民参加型ワークショップにて県内各地において来年度以降も精度を上げて継続していくべき。

○アクアワールド茨城県大洗水族館を今後、夜間もオープンさせることは大賛成。地元の大洗町や県央地域の各観光拠点と連携して、点でなく面で夜間観光を充実させ、茨城県に宿泊していただく施策を推進していただきたい。

○事業者の事業承継を推進するため、「茨城県事業承継支援ネットワーク」を構成する商工会議所・金融機関・士業団体等に行政書士などにも入っていただき「会社内手続だけでなく代表者個人の相続手続の考えも考慮」していただくよう働きかけてはどうか。

(この質疑に関しては茨城新聞にもやりとりを掲載していただきました。)

この他、私は常任委員会で外国人材活躍促進事業・女性活躍推進事業・茨城助け合い運動推進事業や、防災対策調査普及啓発等事業などについて質疑を行っています。また、議会全体では「偕楽園有料化」「LGBT関連事業」などが大きな議論となっていました。これらに限らず、茨城県の各種事業に関して、皆様からのご意見をお待ちしております。どうぞお気軽にお問い合わせください。資料をお持ちしてご説明に伺います。

県議会 記者席から
 ○「10年前に提案した東京北空港をもう一度、ここで提案したい」。県議会総務企画委で西野一氏(いはらき自民)は、茨城空港(小美玉市)の名称に関して持論を展開した。「ロンドン周辺には5カ所の空港があり、全てロンドンの名前が付いている」として東京小美玉空港や東京茨城空港、東京百里空港などの候補を列挙した。執行部は、東京の名を借りたPRの必要性を否定。西野氏は「茨城国体、東京五輪を控え、一段上に飛び立てるチャンス」と力を込めていた。(黒)
 ○「このままいくと赤字を出していながら、後継者がおらず企業が倒産してしまっ。大きな影響が出てくる」と防災環境産業委で訴えたのは遠藤実氏(県民フォーラム)。県の事業承継の推進強化に期待を込めた。行政書士として事業者から話を聞くが「承継の必要性を頭で分かっているも、本当に必要と認識している人は意外と少ない」と指摘。会社としての手続だけでなく「個人の資産相続の観点も重要。専門家である行政書士の活用も検討して」と提案した。(花)
 ○「つくば万博や茨城空港、つくばエクスプレス。良い時代を築かれた」。土木企業委で小川一成氏(いはらき自民)は、本年度で定年退職する伊藤敦史土木部長に感謝を述べた。小川氏の計らいにちなみ、インフラ整備や災害復興に尽くした土木行政一筋の37年間を振り返り、「いろいろな勉強させてもらった。この仕事に就かせてもらったことに感謝したい」と伊藤部長の活躍があった。今後の活躍も期待したい」とエールを送った。(豪)

▲平成31年3月15日 茨城新聞

(2019.3.15)

